

大学生のためのTOEIC®テスト基礎演習

和田 ゆり

TOEIC® Test: WORKOUT >300



南雲堂



NAN'UN-DO



TOEIC® Test WORKOUT 300

大学生のためのTOEIC®テスト基礎演習

by Yuri Wada

Copyright©2015



All Rights Reserved

*No part of this book may be reproduced in any form without written permission
from the author and Nan'un-do Co., Ltd.*

*TOEIC® is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).
This publication is not endorsed or approved by ETS.*

はしがき

本書は TOEIC にこれから初めて向かう学生，受験してみてそのハードルの高さに圧倒されてしまった学生，また勉強方法を身につけたいと思っている学生のみなさんを応援するためのテキストです。特徴は以下の通りです。

1 初級者への配慮があり，しかも本試験から離れないテキスト

- * Warm Up として，準備練習を細かい段階に分けて設定しました。Exercises(本試験の練習問題)にとりかかる前の，リスニング，リーディングそれぞれのパートに合わせた演習です。音声を聞いたり，簡単な問題を解いたり，英文や訳を書き込んだり，なるべく単調にならないようにしています。また習得する目的に応じて扱う語彙を調整し無理なく進めるようにしています。
- * Exercises は TOEIC の練習問題です。扱う語彙は TOEIC の傾向に極力合わせました。見慣れない語彙も多いかも知れませんが，受験して驚かないように早い段階から語彙レベルは本試験並みにしています。ただし事前の語彙リストを充実させていますので，Exercise に取りかかるときには「知らない単語」はほとんどないことでしょう。また，英文の長さは短めにして問題を作りました。これは本試験と違いますが，語彙レベルを維持しながら，文法や英文の読み方などを学びやすくするための工夫です。ただし，場面については日常からビジネスまで，TOEIC 特有の内容を扱っています。同様に文法も TOEIC に良く出題される項目から選びました。

2 TOEIC の傾向に合わせた素材を使い，英語の基礎力を定着させるテキスト

* Workout

本書の最大の特徴とも言えるトレーニングです。Exercises の英文を素材にして作りました。トレーニングの種類と目的は，

- 単語のラギング(時間差リピート) で集中力を高める
- スラッシュリーディング(区切りごとの訳) で意味を文頭から意識する
- 正答を筆写し，内容の確認をする
- 音読・シャドーイングで英文を定着させる

など，「聞く」「声に出す」「書く」全てを使ってしっかり復習します。「定着」させるためには，意味を理解した英文の音読を繰り返すことが大切です。なめらかに速く音読できるようになるとその速さの英文は聞けるようになります。教室で，自宅で“Workout”しましょう。テキストには音読やシャドーイングの「回数記録表」を載せて繰り返し学習が目に見えるようにしました。活用して1回でも多く声に出して下さい。

本書で英語の基礎力を身につけ，それが TOEIC 対策へとつながっていくことを願っています。

謝辞など追加

〇年〇月 和田 ゆり

本書の使い方と構成

本書は全12ユニットから成り、各ユニットにTOEIC Testのリスニングセクション、リーディングセクションから1パートずつ掲載しています。準備の**Warm-up**、実践の**Exercises**、復習と基礎固めの**Workout**の3部で構成されています。



Listening Section: Part 1 写真描写, Part 2 応答, Part 3 会話, Part 4 説明文

Warm-up TOEICの練習問題に取りかかる前のステップです。

Vocabulary	ユニットに出てくる語句を、CDを聞きながら予習します。示されている最初の文字に続けて聞き取った語句を完成させ、さらに意味を選択肢から選びます。
Pre-Listening (Part 1, Part 2)	リスニング問題の音声聞く前に、写真描写や応答についてどんな英語が聞こえてくるかを「予想」できるようにします。
Listening 1	TOEIC形式の例題です。「何を聞き取るか」を意識して答えを選びましょう。
Listening 2	例題のスクリプトと内容の要約です。同じ音声をもう一度聞いて、スクリプトを完成させましょう。また、内容をまとめて Listening 1 で出した答えと比べてみましょう。
Key	問題の特徴や解き方のポイントとなる解説を掲載しています。

Exercises TOEIC Testと同じ形式の練習問題で、学習ポイントを絞った問題にしています。

Workout 英語の基礎を固めるトレーニングです。部分ディクテーション、スラッシュリーディング、英文筆写、音読、シャドーイングなどを組み合わせています。トレーニング方法は「**Workout**について」を参照してください。



Reading Section: Part 5 短文空所補充, Part 6 長文空所補充, Part 7 読解

Warm-up TOEICの練習問題の前に、Partのタイプにあわせて以下のように準備します。

- ・ **Part 5:** 動詞の変化、代名詞の変化、前置詞や接続詞の種類などの形と使い方を確認。
- ・ **Part 6:** 前のユニットで扱った文法事項を復習し、読解文書の形式を確認。
- ・ **Part 7:** 読解文書で扱う語彙と表現、また文書の形式と内容の流れを確認。

Key	問題の特徴や解き方のポイントとなる解説を掲載しています。
Vocabulary	次の Exercises で使う語句の意味を予習します。

Exercises TOEIC Testと同じ形式の練習問題で、学習ポイントを絞った問題にしています。

Workout 英語の基礎を固めるトレーニングです。単語リピート、ラギング、部分ディクテーション、スラッシュリーディング、音読、シャドーイングなどを組み合わせています。トレーニング方法は「**Workout**について」を参照してください。

Workout について

本書では、ユニット内の **Exercises** の英文を定着させるために、通訳者養成トレーニング方法を使い易くアレンジした各種のトレーニングを提案しています。TOEIC では会話文や説明文、大切な文法や語彙を含む文、などさまざまなタイプの英文素材がありますので、トレーニングで身につけて英語の土台を作りましょう。

- 部分ディクテーション：音声を聞いて空所に語句を書き込みます。リスニングパートでは、この方法でスクリプトを完成させます。
- スラッシュリーディング：英文を句や節、また意味のかたまりごとにスラッシュ (/) を入れて意味をつかみます。また区切った部分ごとに訳を書き込みます。(順送り訳)
- 筆写：英文のかたまりごとの意味をつかんでから写しましょう。
- 音読：英文を見て、音声に合わせて読んでいきます。(シンクロ・リーディング) 繰り返し練習するとなめらかに言えるようになり、また自分で言える速さの英語は聞いてわかるようになります。少しずつ読むスピードを上げると更に効果的です。
- シャドーイング：英文を見ないで、聞こえてきた英語を少しおくれで声に出します。影(シャドー) のようについていきます。
- リピート：一定のペースで読まれる語句を聞いて、そのまま繰り返します。
- ラギング：一定のペースで読まれる語句を聞いて、1語遅れで繰り返します。

* リピートとラギングの違い

下の図のように、リピートは聞いた英語を直後のポーズで繰り返しますが、ラギングはその次のポーズで繰り返します。DEF の直後のポーズで前の前に聞いた ABC を声に出します。ABC を記憶に残したまま DEF を聞かなければならないので、集中力が鍛えられます。自信がついたら「2語遅れ」に挑戦して下さい。

音声 ABC (ポーズ) DEF (ポーズ) GHI (ポーズ) JKL (ポーズ) ...
リピート (聞く) ABC (聞く) DEF (聞く) GHI (聞く) JKL ...
音声 ABC (ポーズ) DEF (ポーズ) GHI (ポーズ) JKL (ポーズ) ...
ラギング (聞く・ABCを覚えておく) ABC (聞く) DEF (聞く) GHI ...

* 音読・シャドーイング回数記録表

音読回数記録表を **Workout** のページに載せています。20回繰り返すとかなりなめらかに読めるようになります。努力の過程が見えるように印をつけて下さい。

Contents

Unit	コンテンツ	学習のポイント	ページ
Unit 1	Part 1: 人物の様子や動作	(動作を表す ~ing 形)	8
	Part 5: 動詞の変化と使い方	(主語と時制の基礎)	10
	Workout (Part 1, Part 5)		12
Unit 2	Part 2: 疑問詞を使う問いかけ	(手がかりは主語と時制)	14
	Part 5: 動詞の形を決める要素	(原形になる場合, 未来の表現)	16
	Workout (Part 2, Part 5)		18
Unit 3	Part 3: 店頭での会話	(会話の場所と話している人)	20
	Part 6: 動詞にからむ補充	(ビジネスレターを使って)	22
	Workout (Part 3, Part 6)		24
Unit 4	Part 4: 案内放送	(放送の場所と目的)	26
	Part 7: 公共施設の掲示文	(対象者, 目的, 具体的内容)	28
	Workout (Part 4, Part 7)		30
Unit 5	Part 1: 物の様子や位置	(位置関係を前置詞で表す)	32
	Part 5: 時と場所の前置詞	(前置詞の意味と使い分け)	34
	Workout (Part 1, Part 5)		36
Unit 6	Part 2: Yes/No 疑問文	(意味のつながりで選ぶ)	38
	Part 5: つなぎのことは接続詞	(前後を正しくつなげる)	40
	Workout (Part 2, Part 5)		42

	コンテンツ	学習のポイント	ページ
Unit 7	Part 3: 電話の会話	(電話をかけた人と用件)	44
	Part 6: 前置詞と接続詞の補充: 広告文	(商品の広告文を使って)	46
	Workout (Part 3, Part 6)		48
Unit 8	Part 4: 録音メッセージ	(相手に求める行動)	50
	Part 7: 社内のメモ	(目的, 依頼内容, 同義語)	52
	Workout (Part 4, Part 7)		54
Unit 9	Part 1: 人物と背景の描写	(写っているもの細部を聞き取る)	56
	Part 5: 人や物の代名詞	(名詞を正しく言い換える)	58
	Workout (Part 1, Part 5)		60
Unit 10	Part 2: 勧誘や依頼の表現	(了承するか断るか)	62
	Part 5: 品詞の使い分け	(形で見分けて正しく使う)	64
	Workout (Part 2, Part 5)		66
Unit 11	Part 3: 同僚との会話		68
	Part 6: さまざまな品詞の補充: 説明書		70
	Workout (Part 3, Part 6)		72
Unit 12	Part 4: 身近なラジオ放送		74
	Part 7: 求人広告と応募の手紙		76
	Workout (Part 4, Part 7)		78

Unit 1



Listening Section • Part 1 人物の様子や動作

TOEIC Test の Part 1, 写真の描写問題で最も多く出題されるのは人物中心の写真です。「どんな人」が「何をしている」か、を表現できるようにしましょう。

Warm-up

Track 2

Vocabulary

音声を聞いて語句を書きましょう。最初の文字は示してあります。さらに、その語句の意味を選び () に記号を書きましょう。

- | | | |
|------------------------|------------------------|------------------------|
| 1. <u>c</u> _____ () | 2. <u>c</u> _____ () | 3. <u>d</u> _____ () |
| 4. <u>f</u> _____ () | 5. <u>f</u> _____ () | 6. <u>h</u> _____ () |
| 7. <u>j</u> _____ () | 8. <u>l</u> _____ () | 9. <u>o</u> _____ () |
| 10. <u>p</u> _____ () | 11. <u>s</u> _____ () | 12. <u>w</u> _____ () |
| 13. <u>w</u> _____ () | 14. <u>w</u> _____ () | 15. <u>w</u> _____ () |

- | | | | | |
|-------|-------|---------|------------|--------------|
| a) 公園 | b) 芝生 | c) 着ている | d) ジョギングする | e) 飛ばす, 揚げる |
| f) 同僚 | g) 書類 | h) ~を持つ | i) ~を運ぶ | j) ~に向かって微笑む |
| k) 働く | l) 歩く | m) 事務所 | n) 手を振る | o) 整理保存する |

Pre-Listening

写真を描写するために使う語句や表現を **Vocabulary** を参考にして書きましょう。



woman, walk

Listening 1

Track 3

音声を聞き、写真の描写として正しいと思うものに○, そうでないものに×, また判断できなかったものには△を書き入れましょう。

- ① [] ② [] ③ [] ④ []



人物 1 人が中心の写真については、その人が何をしているかを正しく選ぶために動詞に注意して聞き取ります。ほとんどは現在進行形 be 動詞 + ~ing で描写されます。work と walk, hold と fold などのような、動詞の発音の聞き取りが紛らわしいものが出題されることもありますので、組み合わせて覚えておくとうれいでしょう。

Listening 2

Track
3

もう一度音声を聞いて英文を完成させ、意味を確認しましょう。それぞれの描写が正しければ○、そうでなければ×を [] に書き入れ、**Listening 1** の答と比べてみましょう。

- (A) The woman is (1) _____) a suitcase. []
- (B) The woman is (2) _____) in the park. []
- (C) The woman is (3) _____) a bag. []
- (D) The woman is (4) _____) in the office. []

Exercises

Part 1: Choose the statement that best describes what you see in each picture.

Track
4

写真描写のキーワードを予想して____に書きましょう。

次に音声を聞き、最も適切な描写を1つ選んでマークしましょう。

1.



2.



3.



1. man, talking, office

(A) (B) (C) (D)

2. _____

(A) (B) (C) (D)

3. _____

(A) (B) (C) (D)



Part 5 は英文の空所に適切な語を入れる問題です。文法、語彙問題、その複合問題もありますが、本書では頻出する文法項目を扱います。まずは基礎固めの要である「動詞」に取り組みましょう。

Warm-up

1 動詞の形の変化を覚えましょう。

次の動詞の原形（原則として現在形と同じ）をそれぞれ過去形、過去分詞形、-ing 形に変化させてみましょう。さらに、主語が 3 人称単数（he, she, it など）の場合の現在形を書きましょう。

原形(現在形)	過去形	過去分詞形	-ing 形	主語が 3 人称単数の場合の現在形
come	came	come	coming	comes
have				
open				
sleep				
speak				
write				

be 動詞の活用

原形	(主語)現在形	過去形	過去分詞形	-ing 形
be	(I) am	was	been	being
	(you, we) are	were	been	being
	(he, she) is	was	been	being

2 正しい動詞の形の選び方：主語と時制

空所前後の部分訳を参考にして () 内に入れる正しい形の動詞を 1 の表から選んで書きましょう。またそれぞれの選び方のポイントについて正しいものを、下の () から選んで囲みましょう。

- This is Kazuko. She () my new assistant. 「新しいアシスタントです」
* 主語は she で、3 人称 (単数 / 複数)、現在の話。
- Tracy () Chinese very well. 「中国語を上手に話します」
* 主語は Tracy で、3 人称 (単数 / 複数)、(現在 / 過去) の能力の話。
- The stores in this mall () at 9:00 A.M. every day. 「毎日午前 9 時開店です」
* 主語は (stores / mall) で (複数 / 単数) 。
- The children () () in the car now. 「今、車の中で眠っています」
* 主語は (単数 / 複数)、now は (進行中 / 過去) を示す。
- We () a welcome party for him yesterday. 「昨日、彼の歓迎会を催しました」
* yesterday は (現在 / 過去) を示す。
- Did Brenda () a letter to her parents last night?
「昨夜、両親に手紙を書きましたか」
* last night は (現在 / 過去) を示す。疑問文なので did で始め動詞は (原形 / 過去形) 。

Vocabulary

次の Exercises で使う語句です。正しい意味を下から選びましょう。

- | | | |
|----------------------|-----------------------|-----------------|
| 1. attend () | 2. be supposed to () | 3. both () |
| 4. business card () | 5. client () | 6. exchange () |
| 7. excuse () | 8. leading () | 9. manager () |
| 10. meeting room () | 11. product () | 12. project () |

- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------------|
| a) 製品 | b) 言い訳をする | c) 名刺 | d) 主要な |
| e) 顧客 | f) 会議室 | g) 出席する | h) 交換する |
| i) どちらも | j) 企画 | k) 部長 | l) ~することになっている |

Exercises

Part 5: Choose the best answer to complete each sentence.

- | | |
|---|--|
| 1. TECH Inc. and BIO Inc. ___ both leading IT companies in the country.
(A) was
(B) is
(C) be
(D) are | 4. The manager is now ___ the new product ideas with his staff in the meeting room.
(A) discuss
(B) discusses
(C) discussing
(D) discussed |
| 2. The members of the project ___ attend a meeting once a week.
(A) be supposed to
(B) was supposed to
(C) is supposed to
(D) are supposed to | 5. Mr. Okada ___ business cards with his client when they met for the first time.
(A) exchanges
(B) exchanged
(C) exchanging
(D) exchange |
| 3. Jack, one of our coworkers, often ___ himself for coming late.
(A) excuse
(B) excuses
(C) excusing
(D) is excused | 1. (A) (B) (C) (D)
2. (A) (B) (C) (D)
3. (A) (B) (C) (D)
4. (A) (B) (C) (D)
5. (A) (B) (C) (D) |



1. 主語の数に注意します。2. 主語がどれかを確認します。3. 副詞 often が間に入っても、動詞の形は主語で決まります。4. 時制を示す語が空所の前にあります。5. 時制を示す語は、後半 when の節の中にあります。



Step 1: 音声を聞いて英文を完成させ、意味の確認をしましょう。

Step 2: 最も適切な写真描写を書き写し、意味を完成させましょう。

1.



- (A) The man is (1) to (2).
- (B) The man is (3) at the (4).
- (C) The man is (5) a (6).
- (D) The man is (7) with his (8).

Best Description: **The man is** _____

男性は / _____ をしている / _____ で

2.



- (A) A child is (1) on the (2).
- (B) A child is (3) his (4).
- (C) A child is (5) (6).
- (D) A child is (7) on the (8).

Best Description: _____

子供は / _____

3.



- (A) The woman is (1) some (2).
- (B) The woman is (3) some (4).
- (C) The woman is (5) on the (6).
- (D) The woman is (7) at the (8).

Best Description: _____

女性は / _____



Step 3: ①音声と同時に音読しましょう。ポーズ(5秒)で正しい描写の英文をもう一度読みましょう。
②英文を見ないで音声を聞きながら音読しましょう。(シャドーイング)

音読回数記録：①音声と同時に音読 1 コマ ②シャドーイング 2 コマ

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20

Step 1: 英文を見ないで語句をリピートしましょう。

- ①リピート ②一語遅れリピート (ラギング)



Step 2: 音声を聞いて下の英文の空所に語句を書き入れ、完成させましょう。

Step 3: 英語の語順にあわせて下線部分に訳を書きましょう。

1. TECH Inc. and BIO Inc. (1 _____) both / (2 _____) IT companies /
 テックとバイオはどちらも / _____ な IT 企業です /
 in the country. //
 その _____ で。 //
2. The members of the (1 _____) / (2 _____) (3 _____) (4 _____) attend /
 その _____ のメンバーは / _____ ことになっている /
 a meeting / once a (5 _____). //
 _____ に / _____ に 1 回。 //
3. Jack, one of our (1 _____), / often (2 _____) himself /
 ジャックは私達の _____ の 1 人であるが、 / しばしば _____ をする /
 for coming (3 _____). //
 _____ 来ることの。 //
4. The manager is now (1 _____) / the new (2 _____) ideas /
 _____ は今、話し合っている / 新しい _____ のアイデアについて /
 with his (3 _____) / in the meeting room. //
 _____ とともに / _____ で。 //
5. Mr. Okada (1 _____) business cards / with his (2 _____) /
 岡田氏は _____ の _____ をした / _____ と /
 when they (3 _____) for the first time. //
 初めて _____ ときに。 //



Step 4: 意味を確認しながら、音読してみましょう。

- ①音声と同時に音読 ②英文を見ないで音声を聞きながらシャドーイング

音読回数記録：①音声と同時に音読 1 コマ ②シャドーイング 2 コマ

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20